



とままえ社協だより



この広報は、赤い羽根共同募金の助成により発行されています。

ほほえみ



社会福祉法人苫前町社会福祉協議会 苫前郡苫前町字旭37番地の1 苫前町役場内

TEL 0164-64-2387

FAX 0164-64-9090

ホームページ <https://www.protech-web.co.jp/homepage/tomamae>

■紅白まんじゅう配布事業（赤い羽根共同募金助成事業）

新型コロナウイルス感染予防のため開催を中止した苫前町敬老会の代替として、紅白まんじゅう配布事業を9月16・17日に実施しました。

町内会や老人クラブ、民生委員をはじめとした総勢50名のボランティアの協力の下、75歳以上の在宅高齢者を対象に、657個が配布されました。

紅白まんじゅうには、「敬老の日にあたり、皆様のご長寿を心よりお祝い申し上げます。今後も新型コロナウイルス対策に万全を期して参りますとともに、皆様がこれからもお元気で毎日を過ごされますよう、更なるご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。」との福士町長からのメッセージが添えられました。

また、旭地区では、旭親老人クラブのサロン開催日と重なったことから、会場に紅白まんじゅうが届けられ、サロン参加者は笑顔で受け取っていました。



■町身障協会りんご狩り（赤い羽根共同募金助成事業）



10月2日、町身体障がい者福祉協会（林道行会長）主催のりんご狩りが、会員はじめ18名の参加をいただき、実施されました。

出発時は雨模様で天候が心配されましたが、増毛町内の果樹園到着時には回復し、好天の下でのりんご狩りを楽しむことができました。

昼食は、少し足を伸ばして北竜町のサンフラワーパークでいただき、温泉を楽しんだ方も。最後は道の駅にも立ち寄り、秋の楽しい一日を過ごし、交流を深めることができました。

■赤い羽根共同募金運動のお知らせ

第74回の赤い羽根共同募金運動が、今年も10月1日からスタートしています。

今年度、苫前町共同募金委員会では目標額を1,132千円と定めていますが、コロナ禍で何かと厳しい状況の中、例年同様、町内会や学校をはじめ、たくさんの企業・事業所の皆様にご支援、ご協力をいただき、深く感謝を申し上げます。

引き続き、寄付金付きご当地ピンバッジの頒布に加え、社会現象とも言われている劇場版「鬼滅の刃」無限列車編とのコラボクリアファイルを募金300円につき1枚進呈するなどの取組も行っていますので、よろしくお願いたします。

10月末までに、5千円以上の募金をいただいた企業・事業所様をご紹介します。ありがとうございました。



©吾峠呼世晴/集英社・アニプレックス・ufotable

（株）阿部商会、（有）猪股石油店、北るもい漁業協同組合苫前支所、協和建設（株）、苫前クリニック、苫前歯科診療所、苫前町農業協同組合、橋場産業（株）、萌州建設（株）苫前支店、留萌信用金庫古丹別支店、留萌信用金庫苫前支店 ※順不同、敬称略

なお、12月から1か月間は、全国一斉に「歳末たすけあい運動」も実施されますので、そちらへのご協力も併せてよろしくお願いいたします。

■第1回ふれあい倶楽部を実施しました

新型コロナウイルス感染予防のため開催を見送っていましたが、10月12日、今年度第1回目のふれあい倶楽部を開催しました。

29名の参加があり、午前中は苫前町樹脂粘土サークルの皆さんに講師を務めていただいたの創作活動を楽しみ、午後からは、健康運動指導士の中島まなみさんを講師に迎え、「椅子に座りながらできるヨガ体操」と題して自宅でも一人でできる運動を学びました。参加者からは、「もうすぐ来る冬の間に、体の機能が落ちないように意識して行っていきたい。」との声が上がっていました。



なお、次回のふれあい倶楽部は12月7日に開催の予定で、恒例の「お正月飾り」づくりと「ふまねっと運動」を行いますので、皆様のご参加をお待ちしております。

■北海道護国神社慰霊参拝（赤い羽根共同募金助成事業）

新型コロナウイルス感染予防のため、例年6月に行われている北海道護国神社慰霊大祭への参拝ができなかったことから、苫前町遺族会（森晃一会長）では、10月16日に、町遺族会単独での慰霊参拝を実施しました。



会員8名の参加があり、御本殿に参内の上、塩野谷宮司による祝詞奏上、巫女の神楽舞の奉奏をいただきました。

当日は、あいにくの雨模様でしたが、落ち着いた雰囲気の中で慰霊の祈りを捧げることができ、また、御本殿に参内するのは初めてという会員の方も多く、親しく会員同士の交流も深めることができ、記憶に残る慰霊参拝となりました。

■除雪ボランティアを募集しています！

社協では、高齢者や障がいのある方を対象として、通院や買い物などの外出時に支障となる、道路に面した住宅の出入口（間口）と玄関先までの通路（敷地内）を有償ボランティアが除雪する福祉除雪事業を実施します。

この事業は、単に除雪を行うだけでなく、利用世帯の方の見守りにも繋がる活動となっています。

今冬の事業活動に、有償ボランティアとしてご協力、ご参加いただける方を次のとおり募集しますので、ご興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。

○活動内容(予定)

活動期間	令和2年12月1日（火）～令和3年3月31日（水）
除雪日時	道路除雪が行われた日の12時（正午）ころまで（原則1日1回）
除雪範囲	間口は幅1m50cm、敷地内は歩行に支障のない幅80cm
担当世帯	1世帯から可。1世帯の除雪を複数の方で担当いただくことも可。

○活動費

活動期間の1月ごとに、作業1時間につき1,200円を支払います。

（確認のため、作業日報を作成いただきます。）

■社協会費にご協力をいただき、ありがとうございました

令和2年度の社協会員として、会費納入のご協力をたくさんの町内企業・事業所及び団体の皆様からいただきました。

ご芳名をご紹介します、お礼に代えさせていただきます。誠にありがとうございました。

農事組合法人アグリランド、岩見町内会、(有)エンジニア商会、(有)大川商店、(有)奥瀬電設、香川町内会、(有)川森、北るもい漁業協同組合苫前支所、(有)協栄組、協和建設(株)、九重町内会、香老園老人クラブ、(有)マルキ小阪商店、(株)サンエス、庄村うどん、昭和町内会、大新東(株)、(有)新光ビジネス、道央エアー・ウォーター(株)古丹別サービスセンター、苫前環境産業(有)、苫前建設協会、苫前建設工業(株)、(有)苫前自動車整備工業、苫前町高齢者事業団、苫前町農業協同組合、橋場産業(株)、ハラダ工業(株)苫前支店、北開建設工業(株)、(株)山崎電気、山本建設工業(株)、力屋町内会、留萌信用金庫古丹別支店、留萌信用金庫苫前支店、留萌地区間伐材生産加工共同組合、渡部工業(株) ※順不同、敬称略